



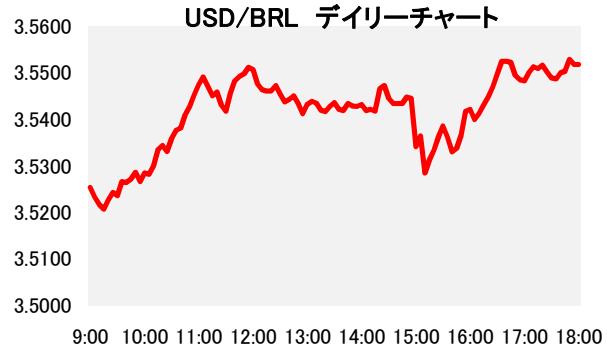
1. マーケット・レート

			4月26日	4月27日	4月30日	5月1日	5月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4750	3.4580	3.5060	休場	3.5520	+0.0460
	BRL/JPY	Spot	31.45	31.54	31.18	休場	30.93	-0.25
	EUR/USD	Spot	1.2105	1.2130	1.2077	1.1992	1.1951	-0.0041
	USD/JPY	Spot	109.29	109.04	109.31	109.86	109.84	-0.02
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.215	6.181	6.209	休場	6.221	+0.012
	Future	1Year(p.a.)	6.383	6.367	6.412	休場	6.367	-0.045
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	3.253	3.268	3.247	休場	3.261	+0.015
	USD	1Year(p.a.)	3.568	3.614	3.576	休場	3.605	+0.028
株式	Bovespa指数		86,383.19	86,444.69	86,115.50	休場	84,547.06	-1,568.44
CDS	CDS Brazil 5y		171.60	169.45	173.91	176.75	181.52	+4.77
商品	CRB指数		201.218	201.389	201.982	201.256	201.602	+0.35

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

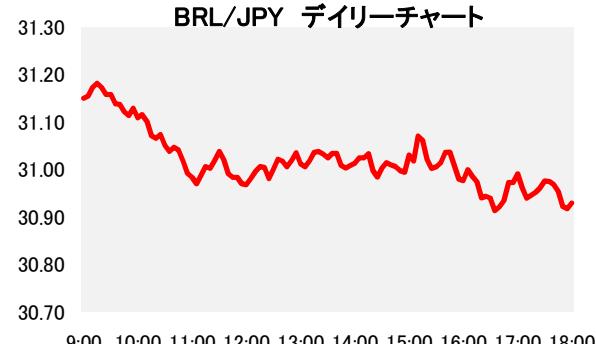
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.32%	0.34%	0.32%
貿易収支(月次)	\$6150m	\$6142m	\$6281m
総輸出	\$20300m	\$19932m	\$20089m
総輸入	\$14100m	\$13790m	\$13809m
自動車販売台数	--	--	207379
(米)ADP雇用統計	198k	204k	241k
(米)FOMC政策金利(上限)	1.75%	1.75%	1.75%
(米)FOMC政策金利(下限)	1.50%	1.50%	1.50%



3. 要人コメント

なし	
----	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.5280で寄り付き、直後に日中高値3.5190を付けた。米FOMCを控えてドルが主要通貨に対して買われる中、レアルは3.55台まで下落。FOMCの結果を受けて一時に下げ幅を縮めたが、取引終盤にかけて再び売りが強まったレアルは日中安値3.5530まで下げ、結局3.5520でクローズした。
- 本日、米FOMCが実施され、政策金利は市場予想通り1.50-1.75%のレンジで据え置かれた。声明文では、中期的に物価上昇率は2%近辺で推移することが見込まれ、政策金利を段階的に引き上げることが示唆された。次回の6月のFOMCについて市場では0.25%の追加利上げが予想されているが、その後の利上げペース加速の有無に注目が集まる。
- 本日のマーケット引け後、伯中銀は5月末に満期を迎える56.5億ドルのドル売りリップツップポジションについて3日からのロールオーバー開始を発表した。金額は1日あたり4.45億ドルであり、5月末満期のポジションは全てロールオーバーされる見込み。また伯中銀は必要に応じて追加のスワップ入札を行うことを示唆。同額での入札が月末まで実施された場合、約28億ドル相当のドル売りが追加で発生することとなり、事実上の為替介入となる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。